

一般社団法人日本知財学会 2023 年度事業報告

(1) 知的財産に関する学術研究（定款第5条第1号）

- ・各研究分科会が、分科会のテーマに沿った学術研究を行った。
- ・会員を対象とした定例研究会を行った。
- ・法人会員を対象としたエグゼクティブ知財時事懇談会にて、時事トピックスに関する学術研究を行った。
- ・他機関とも協力し、国際的な研究交流の拡大を行った。

■分科会活動（定例研究会、学術研究発表会での分科会セッションを含む）

【知財人財育成研究分科会】

- | | |
|------------------|---|
| 2023 年 8 月 30 日 | 第 72 回定例研究会（第 41 回例会）『知財人財』モデルの変容と多様化～ 20 年間の議論を省察し、今後の方向性を見通す～ |
| 2023 年 11 月 18 日 | 年次学術研究発表会セッション「なぜ、知財部門のプロパーから取締役が生まれないのか？～経営を担う人財育成について考える～」 |
| 2023 年 11 月 28 日 | 第 42 回例会「イノベーションと知財マネジメントの最新論点」 |

【知財教育分科会】

- | | |
|------------------|---|
| 2023 年 5 月 14 日 | 第 70 回定例研究会(第 66 回知財教育研究会) 「大学入学共通テスト『情報』出題の背景と意義」 |
| 2023 年 6 月 4 日 | 第 67 回知財教育研究会「知財教育」と「知財創造教育」／一般 |
| 2023 年 9 月 24 日 | 第 68 回知財教育研究会「知財教育」と「知財創造教育」／一般 |
| 2023 年 11 月 18 日 | 年次学術研究発表会セッション「知財学会 21 年、知財教育分科会 16 年目に考える」 |
| 2023 年 11 月 18 日 | 第 69 回知財教育研究会 兼 第 29 回知財創造教育サロン例会「知財教育」と「知財創造教育」 |
| 2024 年 2 月 17 日 | 第 76 回定例研究会(第 70 回知財教育研究会)
「知的財産権学習カードゲーム『ちよいワルクリエイターズ』」 |
| 2024 年 2 月 25 日 | 第 71 回知財教育研究会「知財教育」と「知財創造教育」 |

【知財学ゼミナール】

- | | |
|------------------|---|
| 2023 年 5 月 20 日 | オープンセミナー「IPO を目指すための知財活動」 |
| 2023 年 6 月 17 日 | オープンセミナー「知財情報分析・活用の過去を振り返り、今後を予想する
ー三位一体、経営に資する、IP ランドスケープ、コーポレートガバナンス・コードー」 |
| 2023 年 7 月 14 日 | 知財学ゼミナール・大学発イノベーション分科会 共催研究会
「G7 のコミュニケから今後のオープンサイエンスと知財の在り方を読み解く」 |
| 2023 年 7 月 15 日 | オープンセミナー「大学発スタートアップにおける知的財産の取り扱いについて
～大学発 VC の視点から～」 |
| 2023 年 9 月 4 日 | 第 73 回定例研究会
「東京医科歯科大学におけるイノベーションエコシステム形成に向けた取り組み」 |
| 2023 年 10 月 21 日 | オープンセミナー「IP ランドスケープと知的財産評価」 |
| 2023 年 12 月 15 日 | 知財学ゼミナール・大学発イノベーション分科会 共催研究会
「ライフサイエンスの知財の総括と展望」 |

【ビジネスと知的資産・知財法研究分科会】

- | | |
|-----------------|--|
| 2023 年 6 月 22 日 | 第 30 回ビジネスと知的資産・知財法研究分科会
「起業支援 ー起業支援人材には何が求められるのかー」 |
| 2023 年 10 月 4 日 | 第 74 回定例研究会 「オープンイノベーションにおける知財業務と『お付き合い』の心構え
～優越的地位濫用規制から学ぶ企業提携のあり方～」 |

2023年11月18日 年次学術研究発表会セッション『『優越的地位の濫用』を避けるための法務知財リテラシー』

【大学発・イノベーション分科会】

2023年7月14日 第27回研究会 大学発イノベーション分科会・知財学ゼミナール共催セミナー
「G7のコミュニケから今後のオープンサイエンスと知財の在り方を読み解く」

2023年8月10日 第71回定例研究会(第28回研究会)
「マーケティング×知的財産 - YOKOGAWAのR&Dならびにオープン・イノベーション活動 - 」

2023年8月25日 第29回研究会「大学発ベンチャー支援の実務的観点からみた気づき」

2023年11月18日 年次学術研究発表会セッション「大学における知財マネジメントの変化と展望」

2023年12月15日 第30回研究会 知財学ゼミナール共催研究会「ライフサイエンスの知財の総括と展望」

2024年3月18日 第31回研究会「イノベーションエコシステムの形成とステークホルダー間の協働のあり方：
mercari R4Dにおける研究開発とデータセット提供に関する取組」

【コンテンツ・マネジメント分科会】

2023年9月14日 第79回CMSC研究会「メタバースその他のコンテンツビジネスにおける令和5年不正競争防止法改正対応（商品形態模倣関連）」

2023年10月31日 第80回CMSC研究会「メタバースのビジネスと知的財産法は生成AIによってどう変わるか？」

2023年11月18日 年次学術研究発表会セッション「AI革命と知的財産：価値の再定義と展開」

2024年3月27日 第78回定例研究会（第81回CMSC研究会）「訴訟活動の視点から考える、『AIと著作権に関する考え方について』」

【知財制度・判例分科会】

2024年3月21日 第77回定例研究会「著作権の解釈における利用利益の著作者への配分の要請：
ドイツ著作権法における参加原則」

2024年3月25日 第71回判例研究会 <報告判例> 東京地判令和4年12月23日、令和4年（ワ）第4104号
「ガスバルブ事件」

第72回判例研究会 <報告判例> 東京地判令和5年9月29日、令和3年（ワ）第10991号
「Tシャツ事件」

【経営デザイン分科会】

2023年4月20日 第24回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」

2023年5月18日 第25回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」

2023年6月15日 第26回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」

2023年7月20日 第27回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」

2023年8月17日 第28回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」

2023年9月21日 第29回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」

2023年10月19日 第30回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」

2023年11月16日 第31回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」

2023年1月18日 第32回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」

2023年2月15日 第33回研究会「経営デザインシート活用事例発表研究会」

【ブランド経営分科会】

2023年6月28日 第12回研究会『『ファッションローガイドブック 2023
～ファッションビジネスの未来を切り拓く新・基礎知識～』の活用」

2023年11月17日 年次学術研究発表会セッション「立体商標の識別ポイント認知心理学的観点からの検討」

2024年1月31日 第75回定例研究会（第13回研究会）「商標の交渉学とケーススタディ」

■定例研究会

※分科会活動の欄に記載

■エグゼクティブ知財時事懇談会

- 2023 年 8 月 11 日 第 60 回「知財推進計画 2023 におけるいくつかの論点：大学知財ガバナンス、AI と知財、多様性と知財など」
- 2024 年 1 月 11 日 第 61 回「今後の知財政策の方向性について」

(2) 研究会、研究発表会、講演会等の開催（定款第5条第2号）

知的財産に関する学術研究発表会、シンポジウム等を以下のとおり開催した。

■学術研究発表会

第 21 回年次学術研究発表会 2023 年 11 月 16 日・17 日・18 日（オンライン、実施拠点：国立大学法人電気通信大学）

「知的創造と知的財産：交錯の時代の法制度・科学技術・イノベーション」 参加者：309 人

《一般発表》

- ◇インテンシブ・プレゼンテーション（発表 30 分、質疑 10 分） 5 件
- ◇オーディナリー・プレゼンテーション（発表 15 分、質疑応答 5 分） 73 件

《一般発表カテゴリー別発表件数》

(1)	知財制度、国際化に関する課題 12 件	(6)	知財経営 9 件
(2)	ブランド・デザイン・コンテンツマネジメント 13 件	(7)	ビジネスモデル、ESG、SDGs 3 件
(3)	先端技術、IT、データ利活用 10 件	(8)	知財の実証分析 4 件
(4)	バイオ・ライフサイエンス 10 件	(9)	その他（知的財産の新領域） 2 件
(5)	知財人材育成、知財教育 6 件	(10)	学生発表 9 件

《シンポジウム》

- ・「知的創造と知的財産：交錯の時代の法制度・科学技術・イノベーション」

＜パネリスト＞

- 足立昌聡氏（株式会社 JMDC 上席執行役員兼 CDO）
- 笹原和俊氏（東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授）
- 中川裕志氏（国立研究開発法人理化学研究所 革新知能統合研究センターチームリーダー）
- 渡部俊也氏（東京大学 教授／本学会 会長）

＜モデレータ＞

- 清野千秋氏（特許庁 総務部 企画調査課 知的財産活用企画調整官）

《分科会セッション》

※分科会活動の欄に記載

《企画セッション》

- ・「知財エコシステムの中でのパテントプラットフォームの役割と展望」
- ・「ビジネスの最前線での AI の活用とその将来性 ―人材育成と教育―」
- ・「オープンイノベーションを成功させるためのパートナーシップ構築に必要なこと」
- ・「仮想オブジェクトに対する知的財産保護の国際比較検討」
- ・「知財経営の実践に向けたコミュニケーションガイドブック／社会課題解決に向けた知財の役割 - I-OPEN プロジェクトを踏まえて - 」
- ・「新しい知財実務家育成の在り方」

- ・「大学 TLO 進化の潮流を追う」

《協賛セッション》

- ・日本弁理士会協賛セッション

「AI (人工知能) 技術の急成長と CGC 改訂によって大きく変わる 企業の知財業務と 特許事務所との関わり方」

■シンポジウム

【2023 年度シンポジウム】

「生成 AI による価値創造と知的財産」

2023 年 8 月 2 日 オンライン 参加者：約 360 人

＜プログラム＞

- | | |
|---------------|---|
| 【オープニング・趣旨説明】 | 渡部 俊也氏（東京大学 教授/本学会会長） |
| 【講演 1】 | 「画像生成 AI のクリエイター支援ツールとしての未来と AI 海賊版問題の現在地」
渡邊 恵理子 氏（電気通信大学 情報理工学研究科 教授、博士／本学会 理事） |
| 【講演 2】 | 「3D コンテンツの制作と知的財産権：スタートアップの現場から」
松田 尚子 氏（bestat 株式会社 Founder&代表取締役、博士） |
| 【講演 3・質疑応答】 | 「生成 AI の現在と未来」
松尾 豊 氏（東京大学 技術経営戦略学専攻 教授、博士／内閣府 AI 戦略会議 座長） |
| 【講演 4】 | 「生成 AI をめぐる知的財産法上の課題
～シン・依拠性論：著作権法における依拠性の要件の考察を中心に～」
柴野 相雄 氏（TMI 総合法律事務所 パートナー弁護士） |
| 【全体質疑】 | ＜モデレータ＞
渡部 俊也 氏（再掲）
＜回答者＞
渡邊 恵理子 氏（再掲）、松田 尚子 氏（再掲）、柴野 相雄 氏（再掲）
久保 雅一 氏（株式会社小学館 取締役／本学会 副会長） |
| 【クロージング】 | 久保 雅一 氏（再掲） |

【日中韓連携知的財産シンポジウム】

2023 年 12 月 8 日

主催：韓国知識財産学会【韓国釜山市】 共催：日本知財学会、中国知識産権研究会

＜プログラム＞

挨拶・祝辞

- 한지영（韓志泳）氏（韓国知識財産学会会長）
목성호氏（韓国特許庁 産業財産政策局長）
홍장원氏（韓国弁理士協会会長）
윤선희（尹宣熙）氏（韓国特許技術振興院 理事長）
謝小勇 氏（中国知識財産権研究会副理事長、秘書長）
渡部俊也氏（日本知財学会会長）

共通テーマ「IP Issues on Generative AI」

司会：申惠恩氏（忠北大学法学専門大学院教授）

講演

Cha Sang-Yook氏（慶北大学法学専門大学院教授）

易继明 氏（中国知的財産権研究会副理事長／北京大学国際知的財産権センター主任、教授）

上野剛史氏（日本知的財産協会専務理事／日本知財学会副会長）

国別テーマ

司会：Jung Jin-Keun氏（江原大学法学専門大学院教授）

講演1・討論

「メタバースにおける人工知能に関連するIP 問題」

Na Jong-Kap氏（延世大学法学専門大学院教授）

（パネリスト）

张武军氏（中国知識財産権研究会理事／北京科学技術大学知的財産権研究センター執行主任、教授）

関真也氏（関真也法律事務所 弁護士・NY州弁護士・上級VR技術者）

講演2・討論

「RCEPフレームワークによる国家間データフローのルール及びデータ財産権保護体系の構築案の模索」

张健佳 氏（中国知的財産権研究会総合部長、研究員）

（パネリスト）

Heo In氏（韓国知識財産研究院室長）

長澤健一氏（キヤノン株式会社 知財法務本部 顧問）

講演3・討論

「グリーン・トランスフォーメーションに向けた特許庁の取り組み」

津幡貴生氏（日本国特許庁企画調査課長）

（パネリスト）

金炳一氏（漢陽大学法学専門大学院教授）

李辉氏（中国知的財産権研究会副理事長／北京三友知的財産権代理有限公司会長）

クロージング

한지영（韓志泳）氏（韓国知識財産学会会長）

【日本知財学会・日本弁理士会共催 知的財産国際シンポジウム】

「日米欧のスタートアップにおける特許の価値とクレーム」

2024年3月1日 Zoomウェビナー（同時通訳あり）

<プログラム>

主催者挨拶

渡部 俊也 氏（日本知財学会 会長）

鈴木 一永 氏（日本弁理士会 会長）

講演Ⅰ

「スタートアップの特許戦略と事例」

村松 義人 弁理士（村松国際特許事務所）

講演Ⅱ

” Startups -Patent Value and Practice strategies for Prosecuting Patent Claims in the US”

Raymond E. Farrell 弁護士（Carter, DeLuca & Farrell LLP）

講演Ⅲ

” Maximizing Patent Value in Europe: Strategies for Startups”

Thomas Henzler 欧州特許商標弁理士（dompatent von Kreisler）

パネルディスカッション

「スタートアップの特許価値向上に向けた権利化と実務上の課題」

<パネリスト>

天野 斉 氏（北海道大学 特任教授/産学連携推進本部 副本部長）

村松 義人 弁理士（再掲）、Raymond E. Farrell 弁理士（再掲）、Thomas Henzler 欧州特許商標弁理士（再掲）

<モデレータ>

小林 誠 氏（株式会社シクロ・ハイジア 代表取締役CEO/大阪大学オープンイノベーション機構 特任教授）

クロージング

坂本 智弘 氏（弁理士法人坂本国際特許商標事務所 代表弁理士 /日本知財学会理事）

(3) 知的財産に関する人材育成（定款第5条第3号）

知的財産に関する人材育成事業として、以下の事業を行った。

■知的財産大学院協議会

- ・知的財産大学院協議会の活動を支援した。

■その他

- ・弁理士を対象とした継続研修に認定された催しを開催し、高度専門職に対する知的財産教育に協力した。
- ・学術研究発表会にて懇親会を開催し知的財産研究に携わる研究者、実務家、学生のネットワーク形成の場を提供した。

(4) 知的財産に関する調査研究・啓発活動（定款第5条第4号）

① 知的財産に関する啓発活動として、以下の後援を行った。

- ・「第19回日本TRIZシンポジウム2023」（2023年8月31日、9月1日） 主催：NPO法人日本TRIZ協会
- ・輸出管理DAY for ACADEMIA 2023（2023年9月22日） 主催：輸出管理DAY for ACADEMIA
- ・「グローバル知財戦略フォーラム2024」（2024年1月25開催） 主催：特許庁、独立行政法人工業所有権情報・研修館

② 学会ホームページ上に、知的財産に関する情報（公益性を有するもの）を掲載した。

③ 特許庁による知財功労賞「知的財産権制度関係功労者表彰」候補者を推薦した。

③ 最高裁判所専門委員(知的財産訴訟)の推薦を行った。

④ 日本弁理士会の外部委員候補者を推薦した。

(5) 学会誌及び学術図書の刊行（定款第5条第5号）

■日本知財学会誌

企画論文及び投稿論文（査読付き）を掲載した日本知財学会を3冊発刊した。

- ・第20巻第1号（2023年9月20日発行）

「新型コロナワクチン開発・普及をめぐる諸問題：多角的な視点から」について」

- ・第20巻第2号（2023年12月20日発行）

「フードテック時代における知財と風土（テロワール）、食文化と消費への示唆：

医療情報の二次利用—医療情報と知的財産」

- ・第20巻第3号（2024年3月20日発行）

「オープンサイエンスの幕開けとシチズンサイエンス：

気候変動・人口減少時代の自然資本・インフラの維持に向けたデータ・知財」

発刊日より2年を過ぎた既刊誌に掲載された論文のうち、著者の許諾を得られた論文のWEB公開を進めた。

■学術研究発表会予稿集

第 21 回学術研究発表会の一般発表予稿及び企画セッション概要を収めた予稿集（電子媒体）およびプログラム冊子を発行した。

(6) 知的財産に関する表彰（定款第5条第6号）

■日本知財学会 産業功労賞

第 20 回日本知財学会産業功労賞表彰（2023 年 6 月 26 日）

受賞法人：KDD I 株式会社

■学生優秀発表賞

学術研究発表会にて優れた研究発表を行った学生 1 人を表彰した。

(7) その他必要な事業（定款第5条第7号）

■総会の開催

一般社団法人日本知財学会 第 13 回通常総会

（2023 年 6 月 26 日、AP 市ヶ谷 Room B

第 1 号議案 2022（令和 4 年）年度事業報告の件 第 2 号議案 2022（令和 4 年）年度収支決算報告の件

第 3 号議案 役員改選の件

報告 1 2023（令和 5 年）年度事業計画の件 報告 2 2023（令和 5 年）年度収支予算の件

■理事会の開催

一般社団法人日本知財学会理事会

（2023 年 5 月 15 日、2023 年 6 月 26 日、2023 年 11 月 1 日、2023 年 12 月 5 日、2024 年 3 月 19 日）

会員の状況

	2023 年 3 月 31 日	2024 年 3 月 31 日	増減数
正会員（個人）	854 人	847 人	7 人減
正会員（法人）	22 法人（47 口）	22 法人（47 口）	増減なし
賛助会員（法人）	58 法人（119 口）	61 法人（125 口）	3 法人（6 口）増
学生会員	20 人	19 人	1 人減
名誉会員	12 人	11 人	1 人減

役 員 理事 19 人、監事 2 人

事務局 事務局員 11 人、職員 2 人

.....

一般社団法人日本知財学会 2023 年度事業報告 附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に記載すべき事項はない。

一般社団法人日本知財学会 2023年度収支決算報告

貸借対照表 2024年3月31日現在

(単位：円)

科目	2023年度	2022年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金	32,087,211	30,116,762	1,970,449
(2) 前払費用	0	0	0
(3) 未収入金	1,466,686	0	0
(4) 仮払金	0	0	0
流動資産合計	33,553,897	30,116,762	3,437,135
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	20,000,000	20,000,000	0
(2) 特定資産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
退職給付引当資産	1,600,000	1,500,000	100,000
(3) その他固定資産			
定期預金	76,450	75,598	852
什器備品	247,169	2	247,167
固定資産合計	31,923,619	31,575,600	348,019
資産合計	65,477,516	61,692,362	3,785,154
II. 負債の部			
1. 流動負債			
(1) 未払費用	1,939,549	1,573,212	366,337
(2) 預り金	51,251	62,267	△ 11,016
(3) 前受金	11,000	50,000	△ 39,000
(4) 仮受金	0	0	0
流動負債合計	2,001,800	1,685,479	316,321
1. 固定負債			
(1) 退職給付引当金	1,600,000	1,500,000	100,000
固定負債合計	1,600,000	1,500,000	100,000
負債合計	3,601,800	3,185,479	416,321
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	61,875,716	58,506,883	3,368,833
(うち基本財産充当額)	(20,000,000)	(20,000,000)	0
(うち特定資産充当額)	(11,600,000)	(11,500,000)	100,000
正味財産合計	61,875,716	58,506,883	3,368,833
負債及び正味財産合計	65,477,516	61,692,362	3,785,154

貸借対照表 内訳表 2024年3月31日現在

(単位：円)

科目	実施事業等会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I. 資産の部					
1. 流動資産					
(1) 現金預金	19,252,327	6,417,442	6,417,442		32,087,211
(2) 前払費用					0
(3) 未収入金		1,466,686			1,466,686
(4) 仮払金					0
流動資産合計	19,252,327	7,884,128	6,417,442	0	33,553,897
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金			20,000,000		20,000,000
(2) 特定資産					
定期預金		10,000,000			10,000,000
退職給付引当資産	960,000	320,000	320,000		1,600,000
(3) その他固定資産					
定期預金			76,450		76,450
什器備品	148,301	49,434	49,434		247,169
固定資産合計	1,108,301	10,369,434	20,445,884	0	31,923,619
資産合計	20,360,628	18,253,562	26,863,326	0	65,477,516
II. 負債の部					
1. 流動負債					
(1) 未払費用	442,828	1,465,311	31,410		1,939,549
(2) 預り金	30,751	10,250	10,250		51,251
(3) 前受金			11,000		11,000
(3) 仮受金					0
流動負債合計	473,579	1,475,561	52,660	0	2,001,800
1. 固定負債					
(1) 退職給付引当金	960,000	320,000	320,000		1,600,000
固定負債合計	960,000	320,000	320,000	0	1,600,000
負債合計	1,433,579	1,795,561	372,660	0	3,601,800
III. 正味財産の部					
1. 一般正味財産	31,235,716	10,320,000	20,320,000		61,875,716
(うち基本財産充当額)			(20,000,000)		(20,000,000)
(うち特定資産充当額)	(960,000)	(10,320,000)	(320,000)		(11,600,000)
正味財産合計	31,235,716	10,320,000	20,320,000	0	61,875,716
負債及び正味財産合計	32,669,295	12,115,561	20,692,660	0	65,477,516